

Texas Renaissance Festival

ノスタルジックな雰囲気ただよふ秋のお祭り

テキサス ルネサンス フェスティバル

秋めく青空のもと開催されるテキサスルネサンスフェスティバルでは、16世紀のルネサンスなどの時代にタイムスリップしたかのような不思議な光景を目にすることができます。

ゲートを潜るとその時代の衣装を着た多くの人々に遭遇します。それはまるでシェイクスピアの世界に紛れ込んだ感覚を覚えます。ロミオとジュリエット風のドレスや、十字軍の騎士風衣装を身に付けた人達、中にはピーターパンや妖精のような衣装を纏った子供達もいます。スタッフのみならず、ゲストも自前の衣装を持参したり、あるいはチケット売場の前や会場内にあるレンタルショップで調達し、壮大なフェスティバルを盛り上げています。そこに立ち並ぶ趣きある中世風の建物が更にルネサンスムードを高めています。

このお祭りは、アメリカに数多くあるルネサンスフェスティバルの中でも最大のものであり、毎年50万人以上が国内外から訪れます。

場所はヒューストンから約50マイル北西に位置する70エーカーの広大な敷地で行われ、秋になると8週間にわたって毎週末開催されます。週ごとにテーマがあり、オクトーバーフェスト(Oktoberfest)はビールを楽しむドイツ発祥のお祭り。オールハロウィン(All Hallows Eve)には衣装コンテストがあり



左: メリーゴーランドを楽しむ子供 右: 中世風の舞台上で繰り広げられるショー

ます。ケルト族のクリスマス(Celtic Christmas)ではエルフやクリスマスの装飾を楽しめます。また、野蛮人の侵略(Barbarian Invasion)の週末には海賊の冒険を体験できます。会場の中では様々な楽しみ方があります。数百ものショップ、20以上のステージやゲーム、お化け屋敷もあります。宝石の小道でお散歩したり、手作り風のブランコや本物のポニーのメリーゴーランド、大きな象にも乗れます。そんなアミューズメントに子供達も大興奮です。

観客を巻き込んだ一体感のあるマジックやダンスショーは非常に盛り上がりがあります。お天気の良い日は夜になると花火もあります。気になる食べ物は、ギリシャ料理やドイツ、ポーランド料理、ケイジャン料理などを味わうことができ、家族で一日中楽しめるフェスティバルです。

ルネサンスといえば、その発祥の地イタリアが思い浮かぶのですが、なぜアメリカでルネサンス?とふと思いました。元々ヨーロッパからの移民が多いアメリカに於いて、古き良き時代を懐古するイベントだったのでしょか...。哀愁の秋、セピア色の風景の中に奥深さや豊かさが垣間見える活気あふれるテキサスルネサンスフェスティバルを訪れてみては如何でしょうか。

(編集委員 富田 依子)



写真上: ルネサンス時代の衣装を身にまとう人々
右: 工芸品や雑貨、洋服などのお店

開催日: 2022年10月8日~11月27日(土、日曜日のみ)&感謝祭の金曜日
時間: 9:00 am~20:00 pm
入場料(指定日なし): \$40 指定日予約: \$20~\$29
※無料駐車場、予約駐車場ともにあり
住所: 21778 FM 1774, Todd Mission, Texas
電話: 800-458-3435



Houston Walker

■ Oct. 4-9
Disney's Winnie the Pooh @ The Hobby Center

みんな大好きくまのプーさんがミュージカルになりました。ご家族でお楽しみください。

■ Oct. 7-9
International Gem and Jewelry Show @ NRG Center

目くらむような宝石たちがヒューストンに大集合。見るだけで満足という人にはオススメのイベントですが、見てると欲しくなっちゃうという人は財布の紐をしっかりと締めておいた方がいいかもしれません。

■ Oct. 8 - Nov. 27(毎週末)
Texas Renaissance Festival

本ページ上段でも紹介している通り、秋になると出現する魔法の王国が今年もやってきます。

■ Oct. 18
Jeremy Denk plays Bach @ The Menil Collection

美術館で聞くピアニストの生演奏には格別な味わいがあります。曲目はバッハの平均律クラヴィーア曲集第1巻です。

■ Oct. 21, 23, 29, Nov. 1, 4, 6
La Traviata @ Brown Theater

イタリア語のタイトルを見ただけではピンとこないかもしれませんが、『椿姫』と言えば分かる人も多いはず。イタリアオペラの巨匠ヴェルディの名作が上演されます。

■ Oct. 22
Monster Jam @ NRG Stadium

スピードを競うだけがモータースポーツの醍醐味ではありません。巨大なオフロードカーが暴れまわる、圧倒的な迫力をお楽しみください。

内容は記事執筆時点の情報に基づいています。変更になる場合がありますので、お出かけ前に各自で最新の情報を主催者サイト等でご確認ください。

編集後記

日本では依然として感染者数も高止まりしているものの、最近では出張者も増えてきました。当地の感染警戒レベルは3と低いままですが、隠れた感染リスクは高いと思われますので、引き続き、感染対策に留意して、気を付けて過ごしたいものです。先月号からもイベント紹介が増えてきておりますが、主催者による感染対策は減ってきているようにも感じます。マスクを付けるのは結構目立ちますが、十分な距離を取る、サニタイザーを携帯するなど、状況に合わせて自己防衛をしたいと思います。

ようやく、ガソリン価格も落ち着いてきていますが、インフレ・円安が続いているなか、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

日本からの出張者と話していると、ホテル代などの滞在費も割高に感じている様子。敬遠されない様、おもてなしを心掛けています。他方で、9月7日からは、帰国に際してPCR検査による陰性証明も不要になるとのこと。帰国のハードルが下がってきているのが救いです。

学校も始まり、交通渋滞も日常を取り戻してきました。今月号では、教育やお子様の安全対策なども取り上げておりますので、ぜひ一度、ご参照ください。

(編集委員長 稲田徳弘)

ガルフストリームは毎月15日発行です。
編集委員および投稿募集中!

問い合わせ先: sansuikai@jbahouston.org
ガルフストリームは、ホームページでも閲覧可能です。
<https://www.jbahoustongulffstream.com/>

発行: ヒューストン日本商工会
発行責任者: 川上篤樹
編集委員長: 稲田徳弘
構成・編集: ガルフストリーム編集委員一同